

タイトル：平成 28 年度国立大学法人運営費交付事業「フードセキュリティー実現のための循環型研究拠点の構築」担当助教の公募（事業期間：5 年間）

1. 募集人員：助教 1 名（事業担当助教）
2. 所属：筑波大学生命環境系
3. 募集分野：生物圏資源科学分野 代謝ネットワーク科学分野
4. 職務：

平成 28 年度国立大学法人運営費交付金事業「フードセキュリティー実現のための循環型研究拠点の構築」（事業期間：5 年間）において、事業の推進および研究拠点の構築に資する教育研究を行っていただきます。具体的には、地球規模課題である食料の安定的かつ持続的な供給に資する技術開発のために、食資源開発から解析研究までを一貫して行う循環型最先端研究拠点の構築に携わっていただきます。国際的に活躍する海外からの招聘教授との研究推進により、本拠点で得た知見・技術を国内外に発信し、フードセキュリティーの確立と食料問題解決に貢献する教育研究を行っていただきます。

また、生物資源学類（農林生物学実験）および生物資源科学専攻（代謝ネットワーク科学特別研究、代謝ネットワーク科学特論、代謝ネットワーク科学演習）の教育も担当していただく予定です。フードセキュリティー研究の概要・目的については、<http://www.agbi.tsukuba.ac.jp/~seiken/foodsecurity/outline.html> を参照してください。本公募ポストは本事業担当助教です。事業活動について、5 年間毎年研究業績に重点を置いた評価を受けます。

5. 勤務地：筑波大学（茨城県つくば市天王台 1-1-1）
6. 応募資格
 - 1) 招聘教授との研究推進に意欲と能力を有すること。
 - 2) 生物有機化学等の研究に用いられる分析機器（例. 質量分析計）を用いた研究経験者が望ましい。もしくはメタボローム解析を含むオミックス解析に強い関心を持ち、精力的にフードセキュリティー研究を進める意欲のある研究者。後者の場合には、分析機器を利用した研究経験を必ずしも必要としない。
 - 3) 採用時に博士学位を取得していること。
 - 4) 筆頭著者である査読付き原著論文を 3 報以上有すること。分析技術の確立やメタボローム解析、もしくはオミックス関連研究論文があることが望ましい。しかし本要件は必要条件とはしない。
 - 5) コミュニケーション能力および英語運用能力を有すること。ポスドクなど海外経験があることが望ましい。
7. 着任時期：平成 28 年 11 月 1 日以降、できるだけ早い時期
8. 給与：本学の規定による。

9. 任期：発令日～平成33年3月31日（任期更新なし）

10. 応募書類：

- 1) 履歴書（高校卒業以降の学歴・職歴、学会活動及び社会活動、免許、賞罰、写真添付）
- 2) 全研究業績一覧（①著書、②査読付き原著論文、③総説、④その他、⑤外部資金獲得状況）
- 3) これまでの研究概要と自己評価（日本語または英語でA4サイズ2頁以内）
- 4) 本事業におけるフードセキュリティー研究と教育の抱負。応募者が分析機器を用いた研究経験がない場合には、本公募職務を遂行できると考えた理由を追記してください（日本語または英語でA4サイズ2頁以内）
- 5) 推薦書2通または応募者について照会が可能な方2名の氏名・連絡先
- 6) 主要論文5編以内の別刷り（PDFファイルもしくはコピー）

11. 選考内容：書類および面接試験による。面接試験における発表（20～30分程度）は英語で行っていただきます。面接の旅費は自己負担とします。本学は男女共同参画を積極的に推進しています。書類選考・面接試験の結果は選考が終了次第通知します。

12. 応募締切：平成28年7月29日

13. 問い合わせ先および応募書類提出先：

筑波大学生命環境系 教授 草野 都

電話：029-853-4809

e-mail: kusano.miyako.fp@u.tsukuba.ac.jp

〒305-8572

茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学生命環境系

教授 草野 都

郵送の場合には「フードセキュリティー研究担当教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留によって郵送のこと。

応募はe-mailでも受け付けます。

タイトルに氏名および「FS研究助教応募」を明記し、添付ファイル（PDF形式）で送付してください。ファイル名にも氏名および「FS研究助教応募」を入れてください。応募書類を受領後、メールにて受け付け確認のご連絡を申し上げます。

送付先 kusano.miyako.fp@u.tsukuba.ac.jp